

第10回 2025年デフリンピック大会に係る大会準備連携会議  
(議事概要)

1 開催日時

令和6年12月23日（月曜日）

2 開催方法

書面報告

3 構成員等

○構成員

一般財団法人全日本ろうあ連盟  
東京都  
スポーツ庁  
公益財団法人日本オリンピック委員会  
公益財団法人日本パラスポーツ協会  
弁護士  
公認会計士

久松 三二 常任理事・事務局長  
渡邊 知秀 生活文化スポーツ局次長  
柿澤 雄二 参事官（国際担当）  
星 香里 常務理事  
藤原 正樹 常務理事  
三好 豊  
中村友理香

○事務局

一般財団法人全日本ろうあ連盟  
東京都

4 要旨

【資料説明】

○東京2025 デフリンピック 「大会規模（計画額）」の収入について

- ・令和7年度の大会開催に向け、昨年12月26日に公表した「大会規模（計画額）」の収入内訳を整理した。

○東京2025 デフリンピック 開閉会式について

- ・開会式は2025年11月15日（土）16時30分～19時、閉会式は2025年11月26日（水）16時30分～18時を予定しており、東京体育館で行う。
- ・開閉会式は、国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）によって定められた式典構成とする。
- ・式典は、きこえない・きこえにくい人、きこえる人など、誰しもが共感できるようなもののを目指し、演出家2名を起用する。

## 【意見交換】

### ○東京都 渡邊次長

- ・政府には、大会準備運営に関する様々な事柄に関してご支援いただいているところであるが、引き続き、財政面も含め、大会へのご支援をよろしくお願ひしたい。
- ・より多くの方々に参画・支援をいただき、社会全体で支える大会を実現していきたい。そのような大会となるよう都としても大会準備に必要なサポートをしていく。
- ・引き続き、皆様のご助言、ご支援を頂きながら、円滑に準備運営を進めていきたい。ご協力をお願ひする。

### ○スポーツ庁 柿澤参事官

- ・議題の大会収入内訳や開閉会式は大会運営の重要な部分であり、着々と準備が進んでいくと感じる。
- ・スポーツ庁としても、デフリンピックを契機として、デフスポーツの気運醸成に向けた体験イベントなどが全国各地で実施されるよう、今回の補正予算において、必要な経費を計上した。
- ・年が明けると、いよいよ開催年である。大会の成功に向けて、引き続き関係省庁と連携の上、東京都や全日本ろうあ連盟をサポートしていきたい。

### ○JOC 星常務理事

- ・大会成功へ向けた予算面での東京都の尽力、そして政府の支援に敬意を表する。
- ・大会の象徴となる開閉会式についても、多くの方々の共感につながる、素晴らしい演出をしていただけそうで楽しみにしている。

### ○中村公認会計士

- ・スポンサー獲得に関して、外部の会社に依存せず、主催者自らが主体的に動いて営業するという今までにない形式での実施と伺い、新たなモデルケースになるのではと期待している。
- ・後に続くスポーツ大会への重要な道標にもなるので、最後まで頑張っていただきたい。貴重なレガシーが蓄積されると期待している。